

第45回全日本バトントワーリング選手権関西大会

実施規定

◎6種目共通規定 (S・T・3B・P・SS・D)

1. 出場に関する規定

- (1) 選手は、申し込み時に一般社団法人日本バトン協会に団体登録している関西支部所属の団体に構成員登録をしていること。
- (2) 複数種目出場者は同一団体から申し込むこと。尚、1. (3) ①の場合を除く。
- (3) ①ペアのメンバーは、支部内の複合を認める。
尚、どちらの団体から出場するかは任意とするが、どちらか一方からの申込みとする。
②同一選手の出場は6種目の中から2種目までとする。

2. 部門に関する規定

※生年月日は以下の通りとする。

(1) ソロトワール (S)

- | | |
|-----------------|-----------------------|
| ① 女子アンダージュニア I | 2011年1月1日～2013年 4月 1日 |
| ② 女子アンダージュニア II | 2008年4月2日～2010年12月31日 |
| ③ 女子ジュニア I | 2006年1月1日～2008年 4月 1日 |
| ④ 女子ジュニア II | 2003年1月1日～2005年12月31日 |
| ⑤ 男子アンダージュニア | 2008年4月2日～2013年 4月 1日 |
| ⑥ 男子ジュニア | 2003年1月1日～2008年 4月 1日 |
| ⑦ 女子シニア I | 1999年1月1日～2002年12月31日 |
| ⑧ 女子シニア II | ～1998年12月31日 |
| ⑨ 男子シニア | ～2002年12月31日 |

(2) トゥーバトン (T)

- | | |
|--------------|-----------------------|
| ① 女子アンダージュニア | 2008年4月2日～2013年 4月 1日 |
| ② 女子ジュニア I | 2006年1月1日～2008年 4月 1日 |
| ③ 女子ジュニア II | 2003年1月1日～2005年12月31日 |
| ④ 男子アンダージュニア | 2008年4月2日～2013年 4月 1日 |
| ⑤ 男子ジュニア | 2003年1月1日～2008年 4月 1日 |
| ⑥ 女子シニア I | 1999年1月1日～2002年12月31日 |
| ⑦ 女子シニア II | ～1998年12月31日 |
| ⑧ 男子シニア | ～2002年12月31日 |

(3) スリーバトン (3B)

- | | |
|--------------|-----------------------|
| ① 女子アンダージュニア | 2008年4月2日～2013年 4月 1日 |
| ② 女子ジュニア I | 2006年1月1日～2008年 4月 1日 |
| ③ 女子ジュニア II | 2003年1月1日～2005年12月31日 |
| ④ 男子アンダージュニア | 2008年4月2日～2013年 4月 1日 |
| ⑤ 男子ジュニア | 2003年1月1日～2008年 4月 1日 |
| ⑥ 女子シニア I | 1999年1月1日～2002年12月31日 |
| ⑦ 女子シニア II | ～1998年12月31日 |
| ⑧ 男子シニア | ～2002年12月31日 |

(4) ペア (P)

- | | |
|------------|-----------------------|
| ① アンダージュニア | 2008年4月2日～2013年 4月 1日 |
| ② ジュニア I | 2006年1月1日～2008年 4月 1日 |
| ③ ジュニア II | 2003年1月1日～2005年12月31日 |
| ④ シニア I | 1999年1月1日～2002年12月31日 |
| ⑤ シニア II | ～1998年12月31日 |

※ 性別区分は行わない。2人の内、年齢が上の人の部門とする。

※ 補欠は認めない。

(5) ソロストラット (SS)

- | | |
|------------|-----------------------|
| ① アンダージュニア | 2008年4月2日～2013年4月1日 |
| ② ジュニアⅠ | 2006年1月1日～2008年4月1日 |
| ③ ジュニアⅡ | 2003年1月1日～2005年12月31日 |
| ④ シニアⅠ | 1999年1月1日～2002年12月31日 |
| ⑤ シニアⅡ | ～1998年12月31日 |
- ※ 性別区分は行わない。

(6) ダンストワール (D)

- | | |
|------------|-----------------------|
| ① アンダージュニア | 2008年4月2日～2013年4月1日 |
| ② ジュニアⅠ | 2006年1月1日～2008年4月1日 |
| ③ ジュニアⅡ | 2003年1月1日～2005年12月31日 |
| ④ シニアⅠ | 1999年1月1日～2002年12月31日 |
| ⑤ シニアⅡ | ～1998年12月31日 |
- ※ 性別区分は行わない。

3. 演技順に関する規定

演技順は、大会実行委員会の抽選により決定する。

4. 審査・順位に関する規定

(1) 審査員数は次の通りとする。

- ① 予選 2～3名
- ② 準決勝 5名
- ③ 決勝 5名

(2) 予選、準決勝、決勝については次の通りとする。

- ① 各部門とも、準決勝及び決勝を行う。但し、参加人数により準決勝を行わず決勝のみを行う場合がある。
- ② 参加人数により予選を行う場合があり、30名が準決勝に進出する。30位が2名以上同点の場合、同位全員が準決勝に進出し、12名が決勝に進出する。
- ③ 各部門とも、参加人数の割合により準決勝の上位8位もしくは12位までが決勝に進出する。

(3) 順位の決定は次の通りとする。

- ① 予選は各審査員が10点法(小数点第2位まで)により採点し、合計点を集計したものとする。
- ② 準決勝、決勝は各審査員の得点より席次点を算出し、全審査員の最上位・最下位を除いた席次点合計を集計する。尚、同位者のみ次の優先順に従って順位を決定する。
優先順1 全審査員の席次点合計の低い方を上位とする。
優先順2 全審査員の最高点・最低点を除いた得点合計の高い方を上位とする。
優先順3 全審査員の得点合計の高い方を上位とする。
優先順4 決勝において、1位が同位になった場合は、1位のみ再演技し順位を決定する。
尚、2位以下の同率順位はそのままとし、次位を空とする。
- ③ 決勝の成績により1位から8位まで順位を決定する
- ④ 決勝を棄権した場合は、決勝の最下位とする。

5. 表彰に関する規定

各種目各部門共8位までを入賞とし、1～3位は賞状とトロフィーを、4位以下は賞状を授与する。

6. コスチュームに関する規定

第45回全日本バトントワーリング選手権大会規定、第1回全日本バトントワーリングジュニア選手権大会規定に準ずる。

7. バトン、その他に関する規定

第45回全日本バトントワーリング選手権大会規定、第1回全日本バトントワーリングジュニア選手権大会規定に準ずる。

8. 競技におけるアクシデントに関する規定

第45回全日本バトントワーリング選手権大会要項、第1回全日本バトントワーリングジュニア選手権大会要項に準ずる。

9. 演技に関する規定及び審査内容

第45回全日本バトントワーリング選手権大会規定、第1回全日本バトントワーリングジュニア選手権大会規定に準ずる。

※リストラクション…対象：アンダージュニア

(技の制限) エーリアルにおけるジムナスティックのトリプル以上と
全てのアクロバティック空中動作を禁止。

ペナルティとして、1回につき0.2点減点する。※ペナルティ審査員の結果が最終判定となる。

◎フリースタイル個人(ショートプログラム)・フリースタイルペア・フリースタイルチーム共通規定

1. 出場に関する規定

(1) 選手は、申し込み時に一般社団法人日本バトン協会に団体登録している関西支部所属の団体に構成員登録をしていること。

(2) 複数種目出場者は同一団体から申し込むこと。尚、(3)①の場合を除く。

(3) ①フリースタイルペア・フリースタイルチームのメンバーは、支部内の複合を認める。

尚、いずれの団体から出場するかは任意とするが、いずれか一団体からの申込みとする。

②同一選手の出場は3種目の中から2種目までとする。補欠も同様とする。

※補欠登録について

フリースタイルペア

1名の補欠を用意することができる。混合ペアのみ男子1名・女子1名の補欠を用意することができる。但し、交代は1名までとする。

フリースタイルチーム

4名の補欠を用意することができる。但し、世界バトントワーリング選手権大会においては2名とする。

③日本国籍であること。

2. 部門に関する規定

(1) フリースタイル個人(FS)

①女子ジュニア	2003年1月1日～2008年4月1日生まれ	※12歳～17歳
②男子ジュニア	2003年1月1日～2008年4月1日生まれ	※12歳～17歳
③女子シニア	～2002年12月31日生まれ	※18歳以上
④男子シニア	～2002年12月31日生まれ	※18歳以上

(2) フリースタイルペア(FP)

性別区分なし。

①ジュニア	2003年1月1日～2008年4月1日生まれ	※12歳～17歳
②シニア	～2002年12月31日生まれ	※18歳以上

(3) フリースタイルチーム(FT)

性別区分無し。

～2008年4月1日生まれ ※12歳以上(6名以上8名)

3. 演技順に関する規定

演技順は、大会実行委員会の抽選により決定する。

4. 審査、選考に関する規定

(1) フリースタイル個人（ショートプログラム）

1) 審査員数は3～7名とする。

必要に応じて、審判員、フロアモニター1名以上とする。

2) 選考のための順位の決定は次の通りとする。

① 審査員が10点法（小数点第2位まで）により採点する。

② フリースタイル演技得点（全審査員の最高点・最低点を除いた平均点）の90%と、ショートプログラム得点の10%を加算し決定する。得点合計の高い方を上位とする。

③ 選考に関わる順位が同位になった場合のみ次の優先順に従って順位を決定する。

優先順1 同位者のみフリースタイル演技の全審査員点数合計の平均点の90%と、ショートプログラム得点の10%を加算し決定する。

優先順2 全審査員の投票によって決定する。

※ショートプログラムを行わなかった場合は、フリースタイルの得点100%にて集計する。

④ 成績順に全日本選手権大会出場者を発表する。

※違反があった場合は、計時/ペナルティシートにて警告するが減点はしない。

※ショートプログラム

ジュニア

① 全審査員の平均点を算出し、80点満点を100点法に換算する。

② ①を10点法に換算したものを得点とする。

シニア

① [必須エレメント]審査員の平均点を算出する。

② [パフォーマンス・コンポジション] 審査員の平均点を算出する。

③ ①と②を合計し、[ペナルティ]審査員の平均点を差し引く。

④ ③を10点法に換算したものを得点とする。

(2) フリースタイルペア

1) 審査員は5名とする。

必要に応じて、審判員、フロアモニター1名以上とする。

2) 選考のための順位の決定は次の通りとする。

① 各審査員の得点より席次点を算出し、全審査員最上位・最下位を除いた席次点合計の低い方を上位とし、順位を決定する。

② 選考に関わる順位が同位になった場合のみ次の優先順に従って順位を決定する。

優先順1 全審査員の席次点合計の低い方を上位とする。

優先順2 全審査員の最高点・最低点を除いた得点合計の高い方を上位とする。

優先順3 全審査員の得点合計の高い方を上位とする。

優先順4 審査員の投票により決定する。

③ 成績順に全日本選手権大会出場者を発表する。

※違反があった場合は、計時/ペナルティシートにて警告するが減点はしない。

(3) フリースタイルチーム

1) 審査員は5名とする。

必要に応じて、審判員、フロアモニター1名以上とする。

2) 選考のための順位の決定は次の通りとする。

① 各審査員の得点より席次点を算出し、全審査員最上位・最下位を除いた席次点合計の低い方を上位とし、順位を決定する。

② 選考に関わる順位が同位になった場合のみ次の優先順に従って順位を決定する。

優先順1 全審査員の席次点合計の低い方を上位とする。

優先順2 全審査員の最高点・最低点を除いた得点合計の高い方を上位とする。

優先順3 全審査員の得点合計の高い方を上位とする。

優先順4 審査員の投票により決定する。

③ 成績順に全日本選手権大会出場者を発表する。

※違反があった場合は、計時/ペナルティシートにて警告するが減点はしない。

5. 表彰に関する規定

全日本選手権大会に推薦された選手には推薦状を授与する。

6. コスチュームに関する規定

世界バトントワーリング選手権大会日本代表選考会規定に準ずる。

7. バトン、その他に関する規定

世界バトントワーリング選手権大会日本代表選考会規定に準ずる。

8. 競技におけるアクシデントに関する規定

世界バトントワーリング選手権大会日本代表選考会要項に準ずる。

9. 著作権について

世界バトントワーリング選手権大会日本代表選考会要項に準ずる。

10. 演技に関する規定及び審査内容

世界バトントワーリング選手権大会日本代表選考会規定に準ずる。